



# モダン寺新聞

別院だより

第22号

発行所

浄土真宗本願寺派  
本願寺神戸別院  
〒650-0011  
神戸市中央区下山手通八丁目一番号  
TEL 078-341-5949



# 報恩講法要厳修 神戸別院行事レポート

来年度の報恩講法要も皆さんお誘い合わせて、別院へご参拝下さりますようお願い致します。

※祝杯に用います盃は、元旦会に参拝下さった皆様に記念品として配らせて頂いています。

いと願っています。」との挨拶がありますでした。

引き続き、「・十七『いのち』を考える研修会では講師に、「夜回り先生」こと水谷修師を迎え、深夜パトロールを各地の繁華街で行、若者の更正に

平成十七年十一月二十七日から三十九日までの三日間にわたり、「本願寺神戸別院報恩講」が勤まりました。

「報恩講」とは、浄土真宗のみ教えを開いて私たちにお示しくださった宗祖親鸞聖人のご苦労を偲んで営まれる私たち真宗僧侶・門信徒にとって一年で最も重要であり何よりのご勝縁となる法要であります。

「ご講師には岐阜教区より、武藤幸久  
師を迎えて御法話をおきました。

に書かれてる御文に節回しを付けて

読み説く「節談説法」と呼ばれる、普段の法要では見られない方法で法話をしてくださいました。また、法要期間中の日中法要・逮夜法要是本堂が満堂になる程の多くの方が参拝に来て下さいました。

今年度もこのようにして報恩講法要を無事につとめさせていただけたのも、教区内の寺院より出勤下さったご法中の皆様方やお参りに来てくださいました。参拝者の方々、お斎の接待をしてくださいました別院仏教婦人会のご協力のおかげです。ありがとうございました。



節談説法される武藤師

# 阪神・淡路大震災物故者総追悼法要・十七「いのち」を考える研修会

六千四百三十三人の方が亡くなられた、阪神・淡路大震災から今年で十一年の月日が経過しました。一月七日当日は神戸市内の各地で追悼の法要や行事が行われる中、神戸別院においても物故者総追悼法要、引き続き「一・十七『いのち』を考える研修

に、心を悩ませる子どもたちの現状を話し、「子どもたちが本当に必要としているのは仏教の教え、親鸞聖人の悪人正機の教えである『いいんだよ』と受け入れてあげること。眞実の教えを説く浄土真宗のみ教えによつて子どもたちを救つてあげてほしい。心の悩ます子どもたちにお寺を開いてあげてほしい」と訴えかけられました。



心の病む子どもの現状を話される水谷氏

## 神戸別院行事予定

三月

○別院仏教婦人会定例法座

七日(火)

午後一時三十分より

講師 阪神南組 正光寺  
波多正宣 師

講題 「濁世だからこそ  
光りかがやく教え」

講題 「濁世だからこそ  
光りかがやく教え」

○別院仏教婦人会定例法座

七日(金)

午後一時三十分より

講師 指龍西組 明正寺  
堀正昭 師

講題 「こころ乾いて  
いませんか?」

○別院常例法座

十五日(月)・十六日(火)

午後一時三十分より

講師 神崎組 真楽寺  
寺本峰昭 師

講題 「みほとけにいだかれて」

○宗祖降誕会

十五日(土)・十六日(日)

午後一時三十分より

講師 神姫組 常徳寺  
森川晋乗 師

講題 「親と私」

講題 「アミダさまとともに」

○春季彼岸会

二十二日(木)・二十四日(土)

午後一時三十分より

講師 京都教区城南組 西方寺  
岡橋聖舟師

講題 「アミダさまとともに」

四月

○第一土曜仏教講座

一日(土)

午後一時三十分より

講師 仏教青年連盟指導講師  
藤井寿昭 師

講題 「ていねいにいきる」

○第一土曜仏教講座

六日(土)

午後一時三十分より

講師 漢正史 師

講題 「いま子どもの心を抱きしめよう」

五月

○第一土曜仏教講座

六日(土)

午後一時三十分より

講師 漢正史 師

講題 「いま子どもの心を抱きしめよう」

○別院仏教婦人会定例法座

七日(日)

午後一時三十分より

講師 神戸湊組 光明寺  
山西昭義 師

講題 「」

○別院常例法座

十五日(月)・十六日(火)

午後一時三十分より

講師 神崎組 真楽寺  
寺本峰昭 師

講題 「みほとけにいだかれて」

講題 「宗祖降誕会」

—

法務日誌

## 第一土曜仏教講座

日 時：毎月の第一土曜日  
午後1時30分より  
場 所：本願寺神戸別院  
(モダン寺)  
3階 本堂にて

是非お参りください。

新しい年が明けてはや3ヶ月以上が経ちました。みなさまいかが過ごしてでしょうか？  
午前七時からの晨朝勤行の準備の際、六時三十分ごろに本堂の窓から外を見ると、年末には真っ暗だった外の景色が最近では明るくなっています。ついこの前までは春が来るのはまだまだ先の事と思つていましたが少しずつ近づいていますね。普段の何気ない暮らしからはなかなか気付かされない時間の経過の早さに出遭わせていただいた気がします。  
しかししながら、まだまだ寒い日が続きます。風邪などひかれませんよう体調管理には十分お気をつけ下さい。